

ちゅーりっぷ組

【 今月の目標 】

- 食事、排泄、着脱など身の回りのことを自でしようとする。
- 秋の自然に触れ、季節の変化を感じる。
- 身近な素材をちぎったり貼ったりして、手指を使うことを楽しむ。
- 音楽に合わせて体を動かし、お友達と踊ることを楽しむ。



≪先月の子どもたちの姿と保育者の関わり≫

運動会を終えて、また一回り大きく成長した子どもたち。毎日のように新玉幼稚園の練習に参加させていただき、当日練習の成果を発揮し、入場行進、お返事、ディズニー体操、かけっこ、どれも一生懸命な姿が感動的でした。日々の練習を見学する中で、子どもたちが特に刺激を受けていたのが、つなひきでした。「あれ、やってみたい！」子どもたちからそんな声が聞かれたことをきっかけに、カンガルーでも綱を用意し、幾度となく綱引きを楽しみました。最初は引く方向がわからずS字になっていた綱も、繰り返すうちにピンと張り、「今日は負けないから！」と真剣な目つきで、保育者との真剣勝負が繰り広げられました。かけっこや組み立て体操にも取り組み、運動会ごっこをたくさん楽しみました。



色水遊びが、さらに盛り上がりました。最初は保育者が用意していたお花や草でしたが、お散歩に出かけ、自分たちで色のついた花や実を見つけ、摘んで持ち帰りました。「ここは人のお家のお花だから、取っちゃダメだね」と、ルールも理解しながら、「これは色が出るかな？」と花や実とにらめっこする子どもたちは、なんとも可愛らしかったです。持ち帰った草花や実は、さっそくすり潰し、色水にして楽しみました。残念ながら色が出なかった花や実も、中から種が出てきたり、香りがしたり、多くの発見を楽しみました。

探検ごっこでは、少しずつバージョンを変えながら、ジャングルでの探検を楽しみました。橋に見立てた平均台では、最初は壁に手をつきながら、横歩きで渡っていた子どもたちでしたが、徐々に壁から平均台を離れていき、今では一人一人が壁を触らずに自らバランスを取って、保育者の手を借りることなく、一人で渡れるようになりました。積み重ねが生んだ大きな成長を嬉しく感じました。



ハロウインの制作を楽しみました。黒猫づくりは、新聞紙を黒いビニールに詰めるところからスタート。

なかなかいっぱいにならず、四苦八苦の子どもたちでしたが、形が出来上がってくると、「猫さんみたいになった」と嬉しそうにしていました。目・黒目・口・鼻は、同じ材料を用意したのですが、子どもたちがそれぞれ自分で貼ったため、一人一人全く違った顔になり、個性豊かな黒猫が出来上がりました。壁面づくりでは、壁に貼られた黒い紙に、真剣な表情で刷毛や手形で模様をつける姿が見られ、大胆に楽しむ姿は芸術家のような様子でした。

≪これからの保育と保育の取り組み方≫



■生活

寒暖の差も激しくなり体調を崩しやすい季節になりました。外から帰った後は、園でも手洗い・うがいを、毎回しっかり伝えていきたいと思えます。排泄に関しては、尿意を自ら伝えることができるようになってきています。自分でできた時の子どもたちのうれしさを受け止め、個々の排せつのリズムにも留意しながら、トイレの使い方や、使用後の手洗いの大切さも丁寧に伝えていきます。

■遊び

毎日の保育の中で、発表会へ向けて、CDや絵本を通して子どもたちと一緒に、楽しみながら、お話のキャラクターになりきって体を動かして表現してみたり、歌を楽しんだりしていきたいと思えます。お天気のいい日には、二ノ丸広場や城山第三公園に散歩へ出かけ、外での解放感を十分に味わってあそぶ楽しさを子どもたちに伝えていきたいと思っています。室内での、ブロックや積み木遊びは、長い時間集中して取り組む姿が見られているので、一緒に遊び方を伝えながら、お友達と楽しく遊べるようために大切なお約束を一つひとつ丁寧に伝えて子どもたちと一緒に確認し、子どもたちのイメージが広がりと子どもたちが取り組むことができる環境を設定していきたいと思えます。

★洋服等の入れ違いについて……

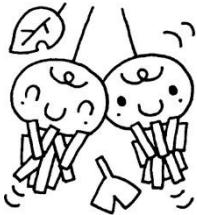
子どもたちは、最近ほとんど自分でお着替えができるようになってきました。このところ、子どもたちの洋服等の入れ違いが何度かあり、保護者のみなさまには、大変ご迷惑をおかけいたしました。脱いだものの置き方や、しまい方を丁寧に伝え、個々の確認も再度確認するなど間違いを防いでいきたいと思っております。子どもたちの「自分で！」の気持ちをそがないように工夫していきたいと思えます。

※引き続きお帰りの際は、汚れ物中身をお確かめの上お持ち帰りくださいますよう、ご協力をお願いいたします。



★ハンカチを必ず、スモックのポケットに入れてきてください。

※2歳児クラスは、ハンカチの使い方を3月までに丁寧に伝えていきます。



【今月の目標】

- やりたい意欲を受け止めながら、食事、排泄、着脱を保育者と一緒にやってみる
- 歩く、走る、跳ぶ、登る、くぐるなど、全身を使った遊びを楽しむ。
- 秋の自然や木の実、虫などいろいろなものにふれて喜ぶ。

○先月の子どもの姿と保育者の関わり

お散歩嬉しい

雨の日が続きましたが、合間のお天気の良い日には、みんなで散歩を楽しみました。「お散歩に行くよ！」と言うと、「待ってました！」と言わんばかりに張り切って、自分のカゴからスモックと帽子を出して保育者と一緒に嬉しそうに支度をしています。ラスカの屋上では、たくさんの花や小さなリンゴが生っているのに気が付いたり、池にいるメダカを探したりして、それぞれが発見を楽しみながら、屋上庭園を探検していました。また芝生の上に座って手でチクチクと触ってみたり、チョコチョコ動くアリを見つけて不思議そうに目で追いかけていました。

二の丸広場ではボールを「キック！」と一生懸命蹴って遠くに転がしたり、転がったボールをヨーイドンで追いかけてりしながら全身を動かして遊びました。転がってきたボールを「エイ！」とゴールキーパーのように弾いて止めて楽しむお友だちもいました。また大きな木の陰に保育者が隠れて大きな声で「どーこだ」と言うと、周りをキョロキョロと見渡し、「おーい！」と呼びながら一生懸命に探して、見つけると嬉しそうにぎゅ〜っと保育者にくっついていました。時間になり、「帰るよ」と声を掛けると、嫌だと後ろを向いて散歩車に乗ろうとしないお友だちもいて、楽しかったのだな〜と嬉しく感じ、「また来ようね！」と約束してカンガルーに帰ってきました。

ヨーイドン！！

雨で延期になってしまいましたが、みんなが元気に参加できたことを嬉しく思います。運動会の少し前から新玉幼稚園までお散歩に行ったり、練習の応援に行ったり、アンパンマンのゴールに向かってヨーイドンの練習を楽しんでいました。当日はたくさんの人といつもと違う雰囲気緊張している様子も見られましたが、少しすると慣れ、園児の競技を応援したり、ダンスの音楽に合わせて体を揺らしたり、いつもの笑顔も見られるようになり、保護者の方と一緒に運動会の雰囲気を楽しむことができたのではないかと思います。お忙しい中、運動会へのご参加ありがとうございました。

何だこれ??

これなんだろう？「作ってみる？」と聞くと目をキラキラさせて、やりたい！と意欲を見せていました。新聞紙を出すと、どんどんちぎり、ぞうさんやワニ作りをしたことを思い出したのか、積極的に自分のオレンジ色の袋にぎゅっぎゅと詰めていました。自分の作ったかぼちゃ、というのも嬉しいようで、「これは〇〇ちゃんのだよ！」と友だちに見せ合うと、とっても嬉しそうで、他のクラスの友だちにも見せようと、さらに誇らしげなお顔をしていました。

○これからの保育の取り組み方と保育者のかかわり



先月に引き続き、戸外で全身を使って思い切り身体を動かして遊んだり、秋の草花や木の実を探しながら子どもの様々な発見に共感して探索も楽しんでいきたいと思ひます。室内ではごっこあそびや見立てあそびを少しずつ楽しんでいけるように、友だちや保育者の姿を見てまねをしてみたり、保育者が一緒にあそびに入り込むことで、あそび方を覚えたり、言葉でのやりとりをじっくり楽しんでいきたいと思ひます。

また発表会に向けて、リトミックで体を動かしたり、音楽に合わせて保育者のまねをしたりしながら、本番まで一緒に楽しんで練習を重ねていきたいと思ひます。

身の回りのことに興味をもって「やってみよう」という気持ちが見られるようになってきているので、「自分で！」という思いを大切に、時間に余裕をもって取り組めるようにしたり、「次もやってみよう！」と思えるような、それぞれに合った声掛けや関わりを工夫していきたいと思ひています。

すみれ組

【今月の保育目標】



- 室内外の気温に留意し、体調、状態に合わせてなるべく薄着を心掛け元気に過ごす。
- 身の回りの物や自然に触れる機会を通して、いろいろなものに触れられるようにし、探索活動を楽しむ。

■先月の子どもの様子と保育者の関り

お散歩・・・

10月は天候も悪くなかなかお散歩に出ることが出来ませんでした。晴れの日にはラスカ屋上で思いっきり体を動かし、お魚を観察してみたりしていました。緑町方面のお散歩では、ゆったりとした空間中お花に触ってみたり、猫じゃらしを見つけては取って研究したりと楽しい雰囲気の中出かけることが出来ました。特に散歩コースにあるアンパンマンの絵にはものすごい食いつきで「マー——ン！」と熱烈なコールを送り少し寄りみると「マン、マン」と指差しの嵐で大興奮です。



お絵かき・・・

紙にクレヨンで書いてみたり、水性ペンを使って自由に書いています。

トントンと紙の上を叩いたり、腕を左右に動かして描いてみたりと様々ですが、とても素敵な絵が出来上がります。

次の子に交代の時間になると、「もっと描きたい!」と遊びのお部屋に入れないことも・・・そのくらい皆お絵かきが大好きです。



給食・・・

椅子に座りお給食のご挨拶をします。皆上手に保育者の真似をして、お手てをポンッとして「いただきます」と頭を下げています。

「自分で食べたい!」という意欲が強くなってきているのでスプーンなどが持てる子たちは、1口分の量を保育者がスプーンに盛り自分で口に運んだりしています。

特に好きなメニューは・・・

お味噌汁です。

お味噌汁はすみれの中で最強メニューになっていてお味噌汁は皆しっかりおかわりしてからそれぞれにごちそうさまをしています。



わらべ歌・・・

悪天候が続いてしまい、午前中はお散歩に行けないことが多かったため、その時間を活用し保育者と関わりながら楽しめる“わらべ歌”を取り入れました。

皆お膝の上に座ったりするものより、ゴロンと横になって、

くすぐられるようなものが大好きです。毎回保育者がくすぐるタイミングを変えることで子どもたちもいつ来るのかワクワクしています。その後は脳いきいき体操でリラックスしてから午前寝に入ります。



■これからの保育のかかわり方と保育者の関わり



11月になり一気に気温が低くなるとは思いますが、寒さに負けず積極的に外へ出て、ラスカの屋上や園周辺にて“よーいどん”など行い体を温め存分に体を動かすことを楽しんでいきたいと思っています。緑町方面では秋の自然に触れたりしながら、保育者や地域の方と関わりながらゆったりとしたお散歩を楽しんでいきたいと思っています。また室内でも同様にトンネルやマットを使いながら全身を使って体を動かしていきたいと思っています。わらべ歌も雨の日に限らず、晴れの日にも行い保育者とのふれあいの時間を大切にしていきたいと思っています。

給食でも個々のペースに合わせて焦らせず、ゆっくりよく噛みながら食べられるような雰囲気づくりをし、保育者もたくさん声をかけながら楽しい雰囲気の中食べていきたいと思っています。